



昇降口はアシストネットの皆さんが作成した冬の飾りが掲示され(左写真)、2学期も残り少なく、まとめの時期となりました。12月第1週は学力強化週間として、全学年2学期の漢字と計算問題を中心にまとめとテストを行いました。満点賞目指して、家庭でも努力した子が多かったのではないかと思います。家庭でのしっかりとした学習習慣の定着は、子どもの学力に大きく影響します。しかし「勉強しなさい」と言ってみても、なかなかできないのが現実。「勉強しなさい」と言わずに子どもを机に向かわせる方法を考えてみてはどうでしょう。例えば「はっきりとした目標を持たせる」「努力や成果をきちんと認め褒める」「子どもの学びに寄り添う(側にいる・一緒に読書などする)」など。2/3の漢字検定は、これからの学びの目標としては効果的で、今回も30名以上が挑戦し、中には家族で(大人も)申し込まれた方もいます。(今からでも申込み可。12/24迄)全員合格目指して頑張ってもらいたいと思います。これから迎える冬休みが、安全で、また子どもたちにとって意義あるものとなるよう、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

不審者対応避難訓練



12/9(水)本校では年7回
の様々な場面を想定した
避難訓練を行っています
が、今回は不審者侵入を
想定し、田村駐在所の平
野さん、栃木警察署スク
ールサポーター船渡川さ
んにお越しいただき、訓
練を行いました。子ども
たちは集団での避難は落
ち着いて素早く行動でき
ますが、声かけや誘拐未
遂等の事案もあり、一人

一人が自分の身は自分で守れるよう、安全意識をしっかり持つことが大切です。「知らない人に声を掛けられたら」「危ないと思った時どうやって逃げるか」なども実技を交えて教えていただきました。

4・5年生臨海自然教室



11/24(火)~26(木)
本校では宿泊学習を海浜
と太平で、交代で行って
いますが、本年度は茨城
にある海浜自然の家で、
自立心や社会性を養うこ
とを目的に、体験活動や
集団生活を行いました。
塩作りや海の創作活動、
スポーツなどを行い、行
きは益子で陶芸の絵付け
を行ったり水族館を見学
したりと、充実した3日

間を過ごすことができました。「塩作りはたいへん。でもおいしかった」「ご飯がおいしかった」「みんなで協力する大切さを知った」など日頃できない貴重な体験がたくさんできたようです。これからの生活にも生かされるとよいですね。

演劇鑑賞会



12/14(月)芸術鑑賞会は音楽と演劇を交代で行っていますが、本年度はらくりん座の新作「夏の庭」(原作は湯本香樹実の小説)を鑑賞しました。子どもたちと一人暮らしのおじいさんとの交流を描いた作品ですが、子ども

たちもいろいろ考えさせられることが多かったようです。地域の方も一緒に鑑賞していただきました。らくりん座は子どもたちのために、全国で公演活動を行っている栃木県の劇団です。また新作で会えるのを楽しみにしています。

6年生校外学習(東京)



12/11(金)6年生は小学校では最後の校外学習となり、国会と上野の国立博物館・上野公園を見学しました。国会では議事堂内見学と模擬議会議を体験し、模擬議会議では出井君が文部科学大臣を務めました。

また国立博物館では現在開催中の「始皇帝と大兵馬俑展」を見学しました。これは約2200年前秦の始皇帝の陵墓に埋められた本物の兵馬俑が見られ、古代中国のその精巧な作りの技術の高さにびっくりしました。

県P連主催「子育てセミナー」より

11/17(火)

「母親だからでき



ること」の演題で、高濱正伸氏の講話を聞きました。高濱さんは「花まる学習会」を主宰しTVや書籍等でも有名な方で、今後の子育てや教育についてヒントとなるお話を伺いましたので要旨を紹介しま

す。○「めしが食える大人に育てるために」・今なぜ自立できない男子が増えているのか。母親が、よかれと思ってしたことが男の子の自立心を奪っていることがある。・子どもはトラブルがあるからいい。トラブルは財産だという認識を持って子育てをする。いやな経験、不自由な経験、葛藤体験をどれほどさせるかで、子どもの将来は決まる。これを除去してしまうと子どもは育たない。・社会人になれば世の中は甘くない。結果を求められ、理不尽だらけ。除菌主義はダメ。悩みやめ事を成長の糧にする。体験や経験が子どもを育てる。親が子離れして外に師匠を持つことも大切。○子育ては、「つ」のつく3～9歳と、10歳からの思春期では、切り替えが必要。「つ」が付く内は、愛情たっぷり育てるが、大きくなると言うことを聞かないのが原則だと思った方がよい。○言うつもりがなくても、子どもはつい憎まれ口を言うことがある。「あっちに行つて」や「授業参観行こうかな」と言うと、「来ないで」と言われる。でも行かないと「あれ、来てないの」など ○勉強は、「わかった」という経験が大切。伸びない子はやりっ放しが多い。できなかった問題をきちんとストックして保存し、くり返してできるまでやって、克服することが大切。○子どもには「嫌い」「苦手」を言わせない。好きと言わせるように努力する。○「お母さんの孤独」は子育てに大きく影響する。頑張り過ぎない。人と比較しない。子育てが上手くいくには、にっこりが一番大切。そして気持ちが安定していること。○親の役割・働いていて忙しくても、毎日5分間は子どもの話を聞く。・親は安心の場所・帰るところ・最後の砦。「いつも気に掛けている」メッセージを。

【子育てで悩みを持つ親御さんは多いと思いますが、まずは身近に相談できる人を見つけ、子どもには愛情を持ち、話を聞き、悩みや困難を一つ一つ乗り越え（それを励まし支援して）、自立心を育てていくことが大切であると感じた講話でした。】

関口校医さんが永年勤続10年の表彰を受けられました。本校でも子どもたちが感謝の会を開き感謝の気持ちを伝えました。

大宮町渡辺セツ子様からひまわり図柄皿寄贈いただきました。

インタビュー協力をお願い

冬休みに子どもたちに「ぼく・

わたしはインタビュー名人」として、家族へ仕事についてのインタビューをする課題を出しますので、ご協力をお願いします。これは人と関わるコミュニケーション力を育てる取組の一環です。

学校評価（保護者アンケート）より

学校評価は教育

目標達成に向けた学校の取組の成果と課題をまとめ、今後の改善に生かすことを目的として実施しています。ご協力いただいた保護者アンケートでは様々な書き込みをいただき、ありがとうございました。今後の参考にさせていただきます。中から少しご紹介いたします。意見は多様であり今後に生かせるかを視点に選ばせていただきました。また【 】はコメントです。低学年保護者・・・○（学校は）子どもたちにめあてに向かって努力し自信をつけさせようとしていることが分かる。○学区外から通っているが、様々な行事で学校に行くと、アットホーム的で暖かみのある雰囲気を感じられ本当に良い学校だと思う。この学校を選んでよかった。○オープンスクールは10・11月と2回もあるのはなぜか【2回は実施目的が異なり、またなるべく来校機会を増やしたいからです】○親が生活の中で道徳的価値観を教えたいので道徳の授業内容をもっと知りたい。【貴重なご意見で、方法を検討してみます】高学年保護者・・・○あいさつのできる子が減った。（学校でもあいさつ運動を行っていますが、ご家庭での協力もお願いします）○学区外の方との交流が少なく、接しにくいことがある。【親子レクやPTA行事等で交流機会や名札等工夫していますが、ぜひ交流機会のアイデアをお寄せください】○小規模校や大南小のよさをもっと知ってもらいたい。○誰とでも仲良く話せる子に、また大きな声ではっきり話せる子に指導してほしい。【学校挙げて取り組んでいます。家庭でも音読の機会を持ってください】○学校は活気付いていいと思うが、登下校・PTA・部活動等PTAで話し合う時期に来ている。【新たな問題を共有し、解決のための話し合いが必要です】○ホームページの更新や学校の具体的取組をもっと配信してほしい【努力します】○ハンドボールは関東・全国大会にも出場し活躍していることをもっと広報してほしい。【今後も活発な意見交換により、学校で、家庭で、よりよい教育を目指したいと思いますので、ご協力お願いします】

表彰おめでとう！

- 市民ハンドボール選手権大会小学校男女大南小優勝
- 県ハンドボール総合選手権大会小学校男女大南小優勝
- 下野新聞スクラップ作品コンクール入選6年出井公人
- 「新聞を読んで」感想文コンクール優秀賞2年中家杖
- 小さな親切作文標語コンクール【作文】優良賞5年久納翔、6年出井公人 【標語】優良賞2年穴田大夢
- 模範児童表彰6年猿山采花 ○善行功労児童表彰6年長梨々花 ○人権書道コンテスト優良賞5年久納翔
- 教育祭一行詩・標語 6年出井公人
- 校内持久走大会歴代記録更新3年1500mコース伏木光来 *学期末に授与するめあて達成証と学力強化週間漢字計算満点賞受賞は1月号で紹介します。